



ライオンズクラブ
国際協会 337-D 地区

The *Lion* Times

ザ・ライオンタイムズ

地区スローガン

「心豊かに 誇りをもてるライオンズ」

地区ガバナーテーマ

「栄光へ!」

仙巖園より望む(桜島)

2015.6

ザ・ラタ

情報誌ガバナーズレター

Vol.10



地区ガバナー 離任の挨拶



地区ガバナー (鹿児島LC)

有村 純徳

【国際会長テーマ】

「誇りを高める」

国際会長

ジョセフ・プレストン
(米国 / アリゾナ州デューイ)

【地区スローガン】

「心豊かに 誇りをもてるライオンズ」

【地区ガバナーテーマ】

「栄光へ！」

2014年7月、カナダ(トロント)における第97回国際大会において地区ガバナーに就任以来、国際会長L.ジョセフ・プレストンのテーマ『誇りを高める』に基づき地区運営に鋭意努めて参りました。

地区スローガンを「心豊かに 誇りをもてるライオンズ」とし、テーマに「栄光へ!」を掲げ、ガバナー公式訪問時には基本方針並びに重点目標を広くご理解いただくべく立案・推進して参りました。訪問の先々では会長を始めとする会員皆様に心温まる歓待とご配慮をいただきましたこと、ここに改めてお礼を申し上げます。

ご承知の通り、次年度は沖縄から海老原ガバナーが誕生されますが、併せて日本から二人目の国際会長の誕生と第99回福岡国際大会の開催等目白押しですが、引き続いての地区へのご支援・ご協力の程お願い申し上げます。

終りに、地区運営の支柱となって下さいました名誉顧問始め地区役員の皆様、渡邊幹事・新留会計に衷心より感謝を申し上げます、私の離任の挨拶と致します。



(就任後、プレストン国際会長ご夫婦と記念撮影をする有村ガバナー夫妻。)



(第97回国際大会にて、トロントのバレー学校へ留学中の孫と日本パレード団をバックに。)



(第1回キャビネット会議では、前年度よりの申し送りなど諸事項が協議された。)



(Youth Camps & Exchange / 青少年交換&国際ユースキャンプ)

【地区ガバナー公式訪問】

■ 8月1日、鹿児島R.1Z~3Z合同(15LC)でのガバナー公式訪問がスタート。母校である明治大学マンドリン倶楽部演奏による「丘を越えて」のBGMにあわせての入場に参加者全員が大きな拍手で有村ガバナーを迎えた。各ゾーンにおいて方針伝達の後、入会式でのバッジの付与やスタートゾーンにおいては自ら飛び入り参加してのタクトを振るなど終始和やかな雰囲気、9月3日~5日沖繩R(22LC)を以て地区内80クラブ13ゾーンの訪問を終了した。



【広島土砂災害(義捐金)報告】

■ 2014年8月広島大規模土砂災害(局地的な大雨による災害。死者74人。)に対し、337-D地区内各クラブより義捐金総額714,015円が贈られた。(鹿児島8.6水害時もライオンズ災害対策本部に対し、336-C地区(広島)よりいち早く支援の真心が届きました。)



【ネパール大地震(支援金)報告】

■ 2015年4月25日、ネパールの首都・カトマンズ近郊でマグニチュード(M)7.8の大地震が発生。死者8,500人を超え、負傷者は数万人に上ったこの震災に対し、世界のライオンズから直ちに支援金が寄せられた。(日本から約6,500万円。内、337-D地区内各クラブからの支援金1,464,840円(LCIFへ2回に渡り、ネパール指定献金として送金。)となりました。ご協力誠にありがとうございました。)



【口永良部噴火(緊急援助交付金他)報告】

■ 2015年5月29日、鹿児島県屋久島町口永良部島新岳が爆発し、火砕流が発生。即刻、全島民に避難指示が発令された。6月1日、地区ガバナー署名をもってLCIFへの緊急援助交付金(\$10,000)の申請が直ちに提出され、翌2日LCIF理事会にて承認された。屋久島LC会長を含む関係者により、町関係者へ被災者のニーズに効果的に活かしていただくよう支援金(緊急援助交付金)が手渡された。(6月17日、鹿児島市内13LCよりも、別途50万円が義援金として屋久島LCへ届けられた。)



キャビネット幹事・会計／リジョン・チェアパーソン 離任の挨拶



**キャビネット幹事
渡邊 稔**
(鹿児島さつまLC)

キャビネット幹事の任務を終えるに当たり、まずもってこの大役を任命下さった有村純徳ガバナーに心より感謝致します。

心暖かい人柄に触れ、ライオニズムの真髄を学びました。

また、各クラブ会長、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、他各セクションの委員長の方々、特に各クラブ会員の皆様のご協力とサポートに、さすが「ライオンと呼ばれる人」の集団であると誇りと尊敬の念をさらに深く感ずることが出来ました。

任務に対する評価は、337-D地区会員の皆様にお任せして、私自身は実に充実した任期でした。

次期キャビネットに更なる活躍を期待して任務を終わります。

ありがとうございました。



**キャビネット会計
新留 広志**
(鹿児島LC)

2014～2015年度のキャビネット会計を、有村純徳ガバナーよりご指名賜り、早いと申しますか、やっとなと申しますか一年が過ぎました。

ガバナーの掲げられたスローガンを、キャビネット三役の一人として何とか足を引っ張ること無くお手伝いし、ガバナーを支えていかなければと、必死の一年間でした。

途中、前キャビネット幹事・故L島津のアクシデントもありましたが、その後快くお引き受け頂いた渡邊幹事とも手を取り合い、数々のライオンズ活動と地区運営を停滞させることなく積極的に推進してこれたと振り返ります。

そうした活動の中、鹿児島リジョン・沖縄リジョンの多くの方々を知り合うことが出来たことは、私の何よりの宝です。

これからも多くのことに挑戦し、ライオンズクラブの活動をより多くの方々と共に汗を流し、頑張っって参りたいと思います。

一年間、皆様のご協力、誠にありがとうございました。



**鹿児島R.リジョン・チェアパーソン
(第二副地区ガバナー)**

喜禎 光弘
(喜界LC)

10年前に経験したZC以来の地区役員として初めての鹿児島R.RCを今期務めてまいりました。昨年8月から始まったガバナー公式訪問及びキャビネット会議を始めとする各会議等や11クラブの周年式典に参加することで各地のクラブの実情を把握するチャンスを得る事が出来たこと、多くのブラザークラブの会員と交流できたことは大きな収穫でした。

各ZCと各々のクラブが、共々クラブ運営の活性化にご努力されている状況からして、長年のご苦勞は並大抵のものではなかったことを実感しました。

今期はさらに第二副地区ガバナーということで地区外の会議等にも係わる機会もあり、改めてライオンズクラブの歴史あるグローバル組織の巨大さ、偉大さを感じるライオンズライフでした。

来期は愈々日本から山田国際会長の誕生と福岡での国際大会の開催、ライオンズクラブ創立100周年と、会員増強にも願ってもないチャンス到来の最大の記念年になります。

お互い「ウィ・サーブ」という共有する素晴らしい感動の場があるということを訴えて同志作りに頑張っってまいりましょう。

各ZC始め地区役員の皆様及び、キャビネット事務局に大変なご協力とお世話になりましたことを心からお礼を申し上げます。



沖縄R.リジョン・チェアパーソン

喜名 奎太
(浦添LC)

2014年度の沖縄リジョンは、有村純徳ガバナーの「心豊かに 誇りをもてるライオンズ」のもと、「ライオンズ我ら、美ら島沖縄の勇者たれ!」をスローガンに掲げ、積極的に奉仕活動を展開してまいりました。会員増強(家族会員を含む)を始め、青少年健全育成、三献事業、環境保全活動、LCIF事業を重点目標に掲げ、多くの事業に取り組んでまいりました。特に、うるま市地域クラブ設立に向けては、石川クラブと共に準備委員会を立ち上げています。チャリティー事業では、「アネラ音楽祭」において、会員の皆様の心温まるご協力のおかげで1千名余の参加があり、大盛況に終えることができました。

次年度は、337-D地区沖縄リジョンにおけるキャビネットの設置に向けて、積極的なご支援ご協力をお願いしたいと思います。

今後も、美ら島沖縄の平和と豊かな繁栄を願い、地域に根差した奉仕活動を積極的に取り組んでまいりたいと思います。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.1Z.ゾーン・チェアパーソン
鶴岡 五郎
(鹿児島中央LC)

337-D地区1ゾーンのゾーン・チェアパーソンの拜命を賜り、早1年が過ぎました。その間、キャビネット事務局中村さんをはじめ地区役員の皆様、各クラブ三役、当クラブの福添さんその他多くの方々に大変お世話になり、感謝申し上げます。

2014年8月1日、鹿児島R.1Z.2Z.3Z.のガバナー公式訪問では、アトラクションで有村ガバナーのお好きな「鹿児島マザーズ・マンドリンアンサンブル」をお招きして青春時代のなつかしい曲を披露してもらいました。ガバナー自ら指揮棒を振るという盛り上がりを見せ、年間すべての行事が全うできる確信を持ちました。

諮問委員会も無事終了いたしました。各クラブ会員増強、LCIF (MJF\$1,000含む) 献金、ライオンズクエストの取り組みや家族会員などひとつひとつ出席者の発言をよく聞いて、会員がその知識と能力を出し合うよう留意しました。

その結果、1ゾーンは皆様の協力を得て、おかげさまでよい成績で2014年度を終えることができました。

ゾーン・チェアパーソンとしての任期が終わっても、次の会長・幹事と一緒に各クラブがどうしたら発展していくか私も肝に銘じて、ライオンズムの高揚に寄与していきたいと思います。



鹿児島R.2Z.ゾーン・チェアパーソン
上原 右名位
(鹿児島城山LC)

“歲月流るる如し、”といいますが、毎年のことながら時の早さを痛感しています。

ゾーンの運営という大役を仰せつかりながら役に立てなくて申し訳ない気持ちで一杯です。ただ、各クラブを訪問する中で、理事会、例会にも出席させて頂き、それぞれのクラブの取り組みや方針について報告する事が出来たのではないかと考えています。

会員が互いに協力して同じ目的を持って活動する姿は、ライオンズムが最も高揚するときかもしれません。

今回も、また多くの同胞との出会いがありました。議論を交わし、盃を酌み交わすことも大切なことだと思います。

私は、「邂逅」という言葉が好きです。人との出会いほど心ときめくことはありません。

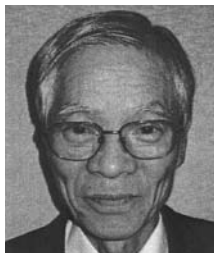
この一年間のご支援、ご協力に感謝申し上げます。離任のご挨拶とさせていただきます。



鹿児島R.3Z.ゾーン・チェアパーソン
吉村 優紀
(鹿児島維新LC)

イレギュラーな形にて就任させていただき、初めは若輩であり経験もない私でありましたが、前ゾーン・チェアパーソンL.川田代泰和のご指導を頂き、ゾーン・チェアパーソンの役割等を把握することができました。しかし、そこまでの時間がかかり過ぎたことに3ゾーンの会長をはじめメンバーの方々にご迷惑をお掛けいたしましたことを心からお詫びいたします。しかしながら、各クラブの会長方やメンバー各位に助けられ大きな問題もなく一年間を終えた事を心から感謝申し上げます。3ゾーンは各クラブ歴史のあるクラブから、結成間もないクラブと、特徴のあるゾーンではございますが、会長方の横の連携も素晴らしく情報の共有も出来ていたかに思えます。継続的アクティブ事業をはじめ周年事業もゾーン一丸になり取り組んでいたように思えました。諮問委員会等も活発なご意見を頂き有意義な会議をさせて頂き、そのご意見を次年度に繋げていければと思っております。力及ばない事ばかりでしたが、ゾーン内の全会員とご指導を頂きました1Z.ZC.L.鶴岡五郎、2Z.ZC.L.上原右名位に心から感謝し、チャンスを下された地区ガバナーL.有村純徳に御礼申し上げます。離任のご挨拶とさせていただきます。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.4Z.ゾーン・チェアパーソン
有田 稔
(喜入LC)

昨年7月より、4Z.ゾーン・チェアパーソンを拝命してから、早や一年が過ぎようとしております。就任後は全くの手さぐり状態で何もわからず、キャビネット及び4ゾーンの皆様に大変ご迷惑をおかけいたしましたことをまずもってお詫び申し上げます。

しかし、皆様のご指導とご協力をいただきながら無事に一年間を終わろうとしております。各クラブへの訪問、諮問委員会、長期計画委員会、キャビネット会議、年次大会等いろいろなテーマに真剣に取り組んで参りました。各クラブ訪問の際には、重点目標でもありますライオンズクエストの推進で、指宿LCのL.松元一広との同行訪問を快く受け入れて頂き、大変ご理解を頂きました事は大きな収穫でした。ライオンズクラブの重点目標でもあります、青少年育成の観点からも、われわれは継続して行かなければならないと思いますし、今後も全面的に協力を惜しむものではありません。また、この一年間、鹿児島R.内の多くの周年記念式典等へ参加できました事は、私にとりまして今後のライオンズ人生において貴重な一年でありました。4Z.9クラブのこれまでのご指導、ご協力に対し厚く御礼申し上げますと共に、すべてのライオンズの皆様に御礼申し上げます。

そして、来期のゾーン・チェアパーソンの更なるご活躍をご祈念申し上げ、御礼に代えさせていただきます。本当に有り難うございました。



鹿児島R.5Z.ゾーン・チェアパーソン
種子田 香代
(川内なでしこLC)

紫陽花の頃、就任のご挨拶をしましたのがついこの間のような気がします。まだまだ慣れないうちに離任のご挨拶となりました。二つのゾーンが合併して、クラブとしても初めての役でした。キャビネットやゾーンの皆様方には大変お世話になりました。何が難しかったかという、ゾーン会計の中で各クラブやリジョンの周年事業へ参加していく事でした。せっかくのお誘いを失礼した皆様方、申し訳ありませんでした。この1年は毎年の繰り返しのクラブの事業等、国際的な立場や、地域の中での立場等、組織という面からも、あらためてライオンズとボランティアを考えた年でした。各クラブ立派にやっておられる中、例会訪問の必要性の有無も考えさせられました。諮問とは意見を尋ね求めることとなっていますが、諮問委員会を開催することに縛られ、皆様のご意見を吸い上げ活かせるような方向へ持っていけなかった事が悔やまれます。次期の皆様方は、例年の踏襲でなく、今期のガバナーが唱えられてきた「栄光へ!」に繋がるよう、一步でも前へ進まれることを期待し、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして離任のご挨拶とさせていただきます。



鹿児島R.6Z.ゾーン・チェアパーソン
濱田 孝一
(長島LC)

この度、ゾーン・チェアパーソンを退任するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

本年度、ゾーン・チェアパーソンを拝命され、各クラブを訪問し大変素晴らしい経験をさせていただきました。

無事一年の任期を終え、こうして退任の挨拶ができる事に感謝しています。

とは申しましても、この一年間の間には何かと至らぬ点多かったと思いますし、ゾーン内4クラブの三役並びに会員の皆様の協力なしにはこの大役を全うできたとは思えません。

今、改めて皆様に御礼申し上げたいと思います。

最後に、新年度の皆様のご活躍を祈念しまして、退任の挨拶に代えさせていただきます。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.7Z.ゾーン・チェアパーソン
永田 龍二
(きりしまシニアLC)

今年度の、7Z.ゾーン・チェアパーソンの大役を仰せつかりました永田龍二でございます。
有村純徳ガバナーの地区スローガン「心豊かに 誇りをもてるライオンズ」の基本に沿って、この一年間を務めさせて頂きました。
この一年間、各クラブにライオンズクラブの意義を再確認していただき、自主的な運営方針の再構築をお願いし、メンバー全員がそれぞれの役割を楽しく、進んで演じていただくべくお願いして参りました。
その上でゾーン目標として、唯一点「会員増強、各クラブ最低プラス1」と致しました。
各クラブは、自主的に計画されました方針を全力で取り組んでいただき、期初の活動目標は十分に達成していただいたものと考えます。
唯一点のゾーン目標については、私の思いと真逆の結果としてしまいました。2クラブ計12名の消滅、他の5クラブに於いても、差し引き計2名の減としてしまいました。
これは私の不徳の致すところであり、有村ガバナーはじめ関係者各位に深くお詫び申し上げます。
後は、次期ゾーン・チェアパーソンの立て直しを切にお願いする次第です。



鹿児島R.8Z.ゾーン・チェアパーソン
五位塚 高盛
(末吉LC)

2014年7月、ゾーン・チェアパーソンとして就任後、この一年間どのような活動ができたか振り返ってみました。ライオンズクラブの活動とは、奉仕の団体であるとの思いで入会以来27年の歩みの中でゾーン・チェアパーソンは私にとって大役でした。
その中で8ゾーン4クラブの会長を始め役員、会員の皆様のご協力のもとで無事、次期への引継ぎの時を迎える事が出来ました。4クラブの活動は、例年の行事・例会・アクティビティなど、年間を通じて進行したと報告を受けました。会員増強、家族会員入会へ向けて取り組んでいただきました。末吉LCにおいては、5月に新規家族会員16名の入会をいただきました。
私の活動目標のひとつが、薬物乱用防止教室の開催でした。上期には、講師認定講習会に新規更新がゾーン内合わせて、26名受講しました。下期には、4小学校、1高等学校において、薬物乱用防止勉強会を開催致しました。今後も、青少年育成活動の一つに、薬物乱用『ダメ。ゼッタイ。』教室を引き継ぎ、8ゾーンで取り組むことで、進めております。
8ゾーン各クラブの会員の皆様には、8ゾーン一体となってライオンズ活動が発展しますよう、心から願っております。ありがとうございました。



鹿児島R.9Z.ゾーン・チェアパーソン
後藤 行章
(鹿屋LC)

有村ガバナーのもとゾーン・チェアパーソンを拝命され、貴重な経験をさせていただきました。
ガバナー公式訪問・9Z合同例会を経て、各クラブを訪問し交流を深めて参りました。
途中、キャビネット幹事L.島津との別れがあり、急遽、渡邊幹事が引き継がれ、役員の方々との交流を深めさせていただきました。
特に、各ゾーンの方々との接触は意義深いものがありました。今後参考にしていける情報もあり、9Zの活性化のために次期ゾーン・チェアパーソンに継承したいと思います。
特に、キャビネット会議に出席し、その都度諮問委員会を開き各クラブ役員と接する中で色々な課題をいただきました。
また、年次大会・複合地区年次大会、各クラブの周年式典に参加し、会員の皆様がライオンズマンとしての誇りと自覚に立って行動しておられる事にも感銘しました。
最後に、ゾーン内4クラブの三役並びに会員の皆様方のご協力に心から感謝申し上げます。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.10Z.ゾーン・チェアパーソン
津田 久男
(笠利LC)

私なりに今年度を振り返ってみて、国際会長ジョセフ・プレストンのテーマ「誇りを高める」、有村純徳地区ガバナーの地区スローガン「心豊かに 誇りをもてるライオンズ」テーマ「栄光へ」というライオンズの原点であるテーマ、スローガンを掲げられ、明日に向かって如何に実践し、挑戦すべきかを、この一年間自分をさらけ出し切々と訴えてこられたガバナーとともに10Zのゾーン・チェアパーソンを務めさせてもらったこと、この上ない誇りに思います。

さて、10Zは、鹿児島から380K離れた位置にあり、南北200Kの間に5島7クラブがあります。鹿児島Rでも特殊な風習、生活環境を有し、南に位置する与論島、沖永良部島は、文化圏が沖縄県に近い風習を持っています。

そこで、私が掲げた本年度のスローガンは、それぞれの地域・住民に密着した有効な事業計画を立て実行することでした。

特に、名瀬LC青少年健全育成の観点から「ライオンズ寺小屋」開設、沖永良部LCの事故多発道路の路側帯に夜光反射板の設置、笠利LCは次年度までに奄美空港から本茶峠までの35Kに及ぶ路側帯に夜光反射板を設置する計画の途上にあります。今年の目標は、ほぼ達せられたものと思います。

337-D地区で、特筆される事は、第二副地区ガバナーに女性初のL吉村千鶴子が推挙されたことにあると思います。女性の立場からの施策をどしどし取り入れ、337-D地区の活性化が期待できるものと確信致します。

次年度は、日本から国際会長L山田実紘を輩出する重要な年であり、会長就任を確固たるものにするためにも、会員の倍増で後押しする必要があります。また、家族会員が増える事は、家族内での理解が得やすい、定例会を活性化し、クラブによっては手数のかかる事業を行う時の手助けになる、後継者が必要ときにスムーズに移行しやすい等、メリットも多いと思われま

す。最後になりましたが、少なくとも全会員が奥さん、または息子、娘さん一人は、家族会員に入会していただいで会員の倍増を図るよう、切にお願いして私の離任の挨拶と致します。



沖縄R.1Z.ゾーン・チェアパーソン
渡嘉敷 勉
(恩納LC)

2014年7月、337-D地区有村純徳ガバナーより沖縄R.1Z.ゾーン・チェアパーソンの委嘱を受け、クラブ会員1ゾーン先輩の皆様にも助けられ、楽しく活動を遂行できた事に感謝申し上げます。

地区役員を引き受けるに当たりいろんな不安もありましたが、会議や公式訪問、周年行事などに出席させていただけたことで勉強になりました。

ゾーン・チェアパーソンに就任してゾーンの合同アクティビティをしたいと諮問委員会で提案させて頂いた中で、「メッシュサポート」への支援を提案させて頂き、会員の皆様のご理解とご協力で開催できたことに心から感謝申し上げます。

また、「アネラ音楽祭」の公演に関わることがとても感動的で、これからの自分にとって意味深いことになると感じました。そして、1ゾーンのクラブの皆さんが積極的に参加してご協力頂けたことがとても嬉しかったです。

有村純徳ガバナーを始めとする名誉顧問の皆様、地区役員や諸先輩の方々、会員の皆様には大変お世話になりました。至らないことばかりでしたが、皆様のご理解とご協力で一年が終えられる事に感謝申し上げます。

ありがとうございました。



沖縄R.2Z.ゾーン・チェアパーソン
江田 智泉
(宜野湾・普天間LC)

キャビネット、リジョン、ゾーン内各種会議があって、仕事との両立の中、忙しい一年間が短い思いのうちに過ぎ去りました。

当初、ゾーン・チェアパーソンとして自分なりに会員増強を一番の目標に、各クラブ会長に協力を求めてきましたが心残りがしています。

楽しい例会、会員相互の友情のつながりの中から、奉仕活動への意識が拡がり、ライオンズの本来のあり方が共有できることを知ったところで離任を迎えました。

この経験を、今後のライオンズの活動に活かしていきたいと思ひます。

いろいろご指導下さった先輩ライオンズ、キャビネット、地区、各クラブ会員の皆様に感謝を申し上げ、今後、共にライオンズ活動が進化できますよう願っております。

ありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン／地区委員長 離任の挨拶



沖縄R.3Z.ゾーン・チェアパーソン
当問 眞孝
(那覇北LC)

「光陰矢のごとし」沖縄R.3Z.ゾーン・チェアパーソンを拝命して早いもので任期終了となりました。

振り返ってみると、不安感いっぱいのスタートでしたが、幸いにも大きな問題もなく一年の務めを無事果たす事ができました。

これもひとえに有村ガバナーはじめ喜名リジョン・チェアパーソン、地区役員の皆様のご指導の賜物と深く感謝いたしております。

特に「アネラ音楽祭」においては、皆様にご協力を頂き、終えることができました。

これからも障がいを持たれた方と健常者が共に助け合いながら、より良い社会になる事を願っています。

また、各クラブの三役をはじめ会員の皆様、宮國ゾーン幹事、事務局の比嘉様にもご協力を頂き誠にありがとうございました。

皆様のますますのご健勝とご繁栄を、心から祈念申し上げます。



地区GMT委員長
松川 富三男
(浦添ウエストLC)

有村純徳ガバナーより、337-D地区GMT委員長、更に、337複合地区GMT委員を拝命頂き、早いもので残り1カ月となりました。

さて、私達は会員の減少を組織の重要課題としてとらえ、ライオンズクラブ国際協会が推奨する「親会員は勿論、家族及び賛助会員」の増強に真摯に取り組む事が肝要であると思います。ライオンズクラブ国際協会はすでに2008年から家族及び賛助会員増強に力を注いでおり、インドでは会員数の46%を家族会員が占め、世界のライオンズ会員数を押し上げ成果を上げています。

我が国は家族会員増強のスタートは遅れましたが、34年ぶりに次期国際会長にL.山田實紘が就任するのを契機として、世界のライオンズクラブにこれ以上遅れをとることなく日本ライオンズクラブ及び337-D地区発展のために、各委員が家族及び賛助会員を(1人1名以上獲得)し、(会員倍増10万~20万人)達成を目標に皆様方と共に頑張って参りました。

しかし、当初は説明等に不備等が多く、皆様方のお叱りも頂きましたが、年度後半から有村ガバナーを中心に皆様方のご協力も頂き、337-D地区子会員数164名を達成致しました、感謝申し上げます。(全国子会員数27,622名)

尚、私は次年度もGMT委員長を担当する事になりました。従って、有村ガバナーと共に築き上げた基礎を大事に、次期ガバナーL.海老原万道の下で、ライオンズクラブ永遠のテーマの親会員及び家族・賛助会員増強に全力で邁進し(10万人~20万人倍増)目標達成に向けて頑張る所存ですので、皆様方の更なるご協力とご指導をお願い申し上げまして、ご報告と御礼の挨拶と致します。有り難う御座いました。

「最後に、昨年死去されたL.島津拓夫の御冥福を謹んでお祈り申し上げます」

(337-D地区会員 内、80才以上120名／物故会員20名 =2014.3~2015.2=)



地区GLT委員長
(名誉顧問・元地区ガバナー)
上之 邦彦
(鹿児島さつまLC)

有村ガバナーより委員長としての委嘱を受けてより、早一年の任期が終了致します。

ライオンズクラブの健全性と活性化のため、クラブ三役、ゾーン・チェアパーソンの育成が急がれる中、地域ごとのニーズに効果的に対応できるよう11月上旬GMT(グローバル会員増強チーム)とGLT(グローバル指導力育成チーム)との合同セミナーを開催致しました。

新会員の確保と、クラブ結成により会員を増強するという責任を担うGMTと、ライオンズの指導者を発掘し、適切な研修によりリーダーシップの質を高める責任を担うGLTの役割を踏まえ、どのような分野で二つの独立したチームが協力して取り組むことが、より効果的にその能力を発揮できるのか。

次年度は3年任期の二年目となりますが、当地区より初の女性副地区ガバナーも選出され、又日本より二人目の国際会長が誕生致しますので、前述したライオンズクラブの健全性と活性化に弾みがつくものご期待申し上げまして私の離任のご挨拶と致します。

地区委員長 離任の挨拶



地区PR・ACT・IT・アート委員長
西別府 勇己
(川内第一LC)

本年度、有村純徳ガバナーより委員長を拝命し、会員増強の為には、各クラブの活動のPRが重要という事で、昨年度に引き続き、クラブホームページ推進を行ってまいりました。

当初の方針通り、専門的な知識が無くても、事務局員さんやクラブ会員の皆さんが簡単に日々更新できるホームページ作りを推進する為、EクラブハウスやJIMDOを活用したホームページ作りを皆様に案内し、要請のあったクラブへのお手伝いを行ってまいりましたが、あまり多くのクラブに対応出来ないまま、現在に至りました。各クラブの皆様には、地区ホームページ上に掲載した「初心者簡単手引」等の資料を印刷していただき、ホームページ作りや、事務作業にお役立て頂けたらと願っております。

また、地区のホームページは、キャビネット事務局の努力により充実し、ライオンズに関するあらゆる資料やお知らせ、国際本部や複合地区等関係機関へのリンクも網羅され、ライオンズ関係のあらゆる報告、情報検索や、調査が総て地区のホームページを通して出来るようになりました。

最後に、委員長の離職にあたり、今後私でお役にたつことが有れば何時でもお声掛け下さい。この1年、月例報告や会報誌「ザ・ラタ」への活動報告等を含め当委員会への、皆様のご協力に心より感謝し御礼申し上げます。



地区YCE委員長
中谷 昭一郎
(鹿児島南洲LC)

前年度、YCE副委員長に引き続き、本年度地区ガバナーL.有村純徳の委嘱により地区YCE委員長に拝命を頂きました。

YCE事業の重責と不安の中でのスタートいたしました。副委員長の鹿児島R.L.久米・沖縄R.L.山内お二人のお力と複合並びにキャビネットの各事務局の皆様のご協力を頂き任務を遂行出来ました事に改めて御礼を申し上げます。

今期の337-D地区のYCE事業の状況は、冬期来日生2名、夏期派遣生4名、夏期来日生2名となっております。

派遣生のスポンサークラブ、来日生の受入のホストクラブ、ホストファミリーの皆様方には委員長として深く感謝申し上げますと共に、今後も337-D地区のYCE事業が益々発展されます事をご祈念しまして、地区YCE委員長離任のご挨拶とさせていただきます。

有り難うございました。



地区ドナー推進委員長
曾山 純廣
(国分単人LC)

今年度ドナー推進委員長として皆様には一年間大変お世話になり、心から御礼と感謝を申し上げます。

献眼・献血などの取り組みについて各クラブで真剣に取り組んでおられる現状を知ることが出来ました。そして自身も多くを学ぶ貴重な機会をいただきました。本年度は、日赤が政府の閣議決定を受けて以来50周年という事で記念式典にも出席させて頂きました。

このことにおいて今後もライオンズクラブが日赤の良きパートナーとして共に献血の普及・啓発活動に取り組んで来られたご苦労の歴史について、改めて知る機会を頂きました。その経緯に先人たちの努力に敬意を表し、その事を踏まえ今後も継続して利他の心という新たな視点で命をつなぐかけがえのない事業であるという認識と人間の尊厳に関わるかけがえのない大切な事業という思いを大にしました。

今後、ライオンズが引きつぎ奉仕活動の大きな柱として、新たな視点で命の大切さを訴えながら継続していけることを皆様と共に高い道德感で取り組んで行ける事を希望する次第です。

ご協力とご指導賜り有り難うございました。



地区クエスト・レオ・ライオネス委員長
屋比久 里美
(北谷LC)

会員の皆様、一年間ご協力本当に有り難うございました。今期は地区と複合の委員長として忙しく、やり残した事もありますが、それは次期に引き継ぐ事とします。

さて、今期はライオンズクエスト説明員のネットワークができて情報を共有した事で、クエストの推進活動が活発になり、理解も深まりました。又簡単な報告書も作成する事が出来ました。協力を頂いた説明員の皆様に感謝申し上げます。報告書から読み取るとプログラム導入後の成果も徐々にですが、現れています。今後は教職員の方々との情報交換と会員の皆様のご理解で更に発展させる事を望みます。

次にレオクラブについてですが、活動を応援する事でクラブの活性化も図れると思います。是非レオクラブの設立の検討も宜しくお願い致します。

最後に各クラブの皆様とライオネスクラブの皆様のご発展とご活躍を祈念申し上げます。

地区委員長 離任の挨拶



地区年次大会委員長
(名誉顧問・元地区ガバナー)
水間 良信(伊佐LC)

有村ガバナーより大会委員長の委嘱を拝受し、その責務を遂行すべく久保大会実行委員長を始めとする大会役員、ホストクラブ関係者、事務局各位が一丸となり大会開催までの準備に奔走したその甲斐あって、われわれライオンズが目的とする『奉仕と友愛の精神』を確認し、交流し合えた一年の集大成に相応しい年次大会であったと、心から感謝申し上げます。

本大会の感動が、次年度への奉仕活動の大きなエネルギーとなって『一人の百歩より百人の一步』が意味するところの協力し合っていくことで組織を強固にするための積極果敢な一步を踏み出せるよう、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げまして、私の離任のご挨拶と致します。ありがとうございました。



■【R別一覧表(5月末現在)】※()内は、家族子会員数

R 別	(会 員 数)			(金 銭 奉 仕)	(労 力 奉 仕)		(LCIF 献 金)			
	期首	5月末	増減		件数	人時	MJF(\$1,000)	MJF以外	(計)	
鹿 児 島 R	1,766	1,862	(74) +96	46,531,043	(856)	28,500.4	(48)	48,000	33,701	81,701
沖 縄 R	527	603	(56) +76	17,337,180	(301)	12,431.7	(14)	14,000	10,191	24,191
(地 区 計)	2,293 (名)	2,465 (名)	(130) +172 (名)	63,868,223 (円)	1,157 (件)	40,932.1 (人時)	(62)	62,000	43,892	105,892
								\$105,892	(12,190,639円)	

■川辺LC50周年記念式典 =2015年5月9日(土)=

1965年3月、加世田LCのスポンサーにより結成より50年の節目を迎えた。南九州市清水岩屋公園にて野外で開催。新緑の中、川辺フィルの演奏で始まり、祝宴では地元の食材をふんだんに使い手作りで川辺らしさでのおもてなしを心がけた記念式典であった。(於:南九州市/岩屋公園)(チャーターメンバー/26名)



記念事業

- ◎美術全集20巻 南九州市立図書館へ贈呈。交通安全反射シール 川辺町内小中学校へ贈呈。
- ◎軽トラック・神輿・ポータブルスピーカー 南九州商工会川辺支所へ贈呈 ◎川辺高等学校へ助成金贈
- ◎鹿児島R共同アクティビティへの寄付金の贈呈

継続事業

- ◎献血奉仕活動(年3回)・南九州市かわなべ青の俳句大会協力金・川辺祇園祭り&かわなべ磨崖祭り協賛・青少年育成表彰

■鹿児島LC55周年記念大会 =2015年5月23日(土)=



今般の記念大会催行にあたり記念大会テーマを“絆”としました。折しも私どもの国内外姉妹クラブより記念事業でのご協力の申し出などもあり「姉妹・友好クラブはACTで繋がるのが最善」とし、姉妹・友好クラブの連帯と記念テーマの象徴ACTとして準備を進めてきました。結果、ご賛同いただいた7つの姉妹・友好クラブで、国際合同ACT『韓国・瑞山、青山島、救急車寄贈』事業として実施しました。この事業はLCIFの補助事業として助成の承認を受け、さらに日本外務省の「日韓国交正常化50年」の記念事業としても認定を受けました。記念大会には記念ACTを共にした、韓国・鳳鳴クラブ、台湾・台北北クラブ、岐阜・羽島クラブ、青森・弘前クラブ、東京・晴海クラブ、鹿児島・喜界クラブはじめ、地区役員、ブラザークラブのライオン諸氏、更に10年前に設立した桜島レオクラブのメンバーなど総勢450名のご参集をいただいた。祝賀会では、韓国・鳳鳴クラブがACTへの感謝にと韓国民謡団を帯同、花を添えていただいた。テーブル中央には、固い絆、結束などの花言葉を持つ黄色い薔薇を配して出席ライオン諸氏が友好・友愛を暖め同志の絆が生まれることを期待した。(クラブコメント)

(於:城山観光ホテル)(チャーターメンバー/39名)



記念事業

- ◎国際交流事業(韓国莞島群・瑞山市救急車寄贈事業 莞島群青山島・忠清南道端山医療院へ救急車各1台計2台寄贈。) 合同ACT/鹿児島LC・羽島LC・韓国ポンミョンLC・東京晴海LC・台北北LC・弘前LC・喜界LC
- ◎秋桜杯福祉施設体育大会への助成 ◎レオクラブ協議会助成 ◎鹿児島リジョン共同アクティビティへの助成

■喜入LC30周年記念式典

＝2015年6月6日(土)＝

1984年12月、鹿児島第一LCのスポンサーにより結成より、今年で30周年を迎えた。マリンピア喜入に於いて開催された30周年の式典・祝宴は、共にご来賓並びに地区役員をはじめ多くのブラザークラブの皆様のご出席を賜り盛大に開催することができた。(於:鹿児島市／マリンピア喜入)(チャーターメンバー／26名)



記念事業

◎喜入地区内6地域コミュニティ協議会へイベント用テント寄贈。

◎鹿児島リジョン共同アクティビティへ寄付 ◎広島土石流災害義捐金 ◎MJF献金

継続事業

◎喜入地区内6地域各小学校の新入学児童へ傘贈呈。 ◎選抜中学校野球喜入大会への助成金

◎喜入つわぶき杯小学校バレーボール大会へ助成金 ◎喜入夏祭りへの助成金

◎老人保健施設への慰問活動

アクティビティ(活動)報告

(クラブの活動は、報告分を順次掲載します。)

(ライオンズクラブは、地域社会への身近な奉仕活動と国際的奉仕活動を行っています。)

■鹿児島市内13LC会長・幹事合同アクティビティ

【「ライオンズ広場」清掃】

『ごみゼロ(530)の日 活動展開』に併せ、鹿児島市内13クラブ会長・幹事の合同アクティビティとして、鹿児島のライオンズクラブの象徴的な場所である、「ライオンズ広場」の清掃を行った。

噴水池の清掃、ライオン像と広場の桜島の灰の除去など気持ちいい汗を流した。

(5月30日)

鹿児島島の風物詩「春の木市」が開催されるなど、市民の絶好の憩いの場となっている「ライオンズ広場」は、1965年鹿児島市内3LC合同により寄贈されたのがスタートである。



■鹿児島R.2Z / 鹿児島南LC

【第22回鹿児島南LC旗争奪スポーツ少年ソフトボール大会並びに献血 参加者(ライオン23名)】

スポーツを通して青少年の健全育成を目的とした「第22回鹿児島南LC旗争奪スポーツ少年ソフトボール大会」(35チームの参加)と同時にソフトボール関係者、ご父兄の皆様にご協力を頂いての献血活動を行いました。(4月26日)



(鹿児島国際大学グラウンドにおいて第22回鹿児島南LC旗争奪スポーツ少年ソフトボール大会の選手宣誓。ソフトボール関係者、ご父兄の方々のご協力による献血。)

■鹿児島R.3Z / 鹿児島谷山LC

【献血推進 谷山サザンホール 参加者(ライオン22名)】

鹿児島谷山LC・鹿児島南LC・鹿児島東LCの3LC合同で献血を実施致しました。献血約1週間前から捨て看板を設置し広く一般の方にPRを致しました。お越し頂いた方には花苗、ジップロック、飲物をお配り致しました。血液不足の解消に役立つよう今後も努力して継続していきたいと思っております。

尚、捨て看板設置は今回までとなりました。(5月14日)



■鹿児島R.5Z / 川内なでしこLC

【新田神社御新田へのEM活性液投入 参加者(ライオン8名)】

会員で作成したEM活性液を、新田神社御新田へ投入。会員8名、みに幼稚園先生4名、園児さん49名で、田んぼのあぜから、美味しいお米ができますようにと願いを込めて楽しくEMをまきました。(5月21日)



(後日、園児さん達は田んぼに水着で入り、泥んこ遊びの中、まいたEMを汗をかきながら一所懸命かきまぜて下さいました。)

■鹿児島R.5Z / 川内LC

【第2回廃品回収 太平橋下(大小路側) 参加者(ライオン26名)】



(クラブ事業収入を兼ねて環境保全の一環として、年2回、10月・5月廃品回収を実施。会員一丸となって心地よい汗を流した。=(5月16日)=)

【献血運動(あなたの献血で助かる命があります。)川内文化ホール 参加者(ライオン24名)】



(川内文化ホールにおいて、川内ライオネス支部の会員で実施された献血運動は、採血の方のみに限らず、受付して頂いた方々へもパン・ゴミ袋を配布。=5月25日=)

■鹿児島R.7Z / 始良LC

【贈:アサガオの種 始良市建昌小学校 参加者(始良LC・加治木LC ライオン各4名)】

始良市立小学校17校に対してアサガオの種を贈る式を実施しました。今年は代表で建昌小学校の1年生3クラスの子供達に贈呈しました。ライオンズクラブ代表、理科の先生、校長先生のお話もいただきアサガオの種は17袋渡されました。大きく元気なアサガオに育ててくださいね!!(5月18日)



(アサガオの種は17小学校分準備しました。ライオン達よりアサガオの種が入った袋が手渡されてます。児童よりお礼の言葉を受けました。)



ライオンズクラブ国際協会337-D地区 キャビネット事務局

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目21-12 第3甲南ビル2F

TEL : 099(255)3354 FAX : 099(255)3280

E-mail lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

発行 地区ガバナー L.有村 純徳

編集 地区PR・ACT・IT・アラート委員会